

### 5年間の取り組み実績

主要施策	取り組み内容	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	
【主要施策1】 幹線道路における事故危険箇所及び事故多発地点の解消	事故危険箇所への取り組み	対策立案（再検討含）					
		事業の進捗状況確認					
		対策効果の評価					
	継続審議事項の検討						
	事故多発地点への取り組み						
【主要施策2】 生活道路における暮らしの安全の確保	モデル地区	PI活動					
		整備計画の立案					
		事業の進捗状況確認					
	[計画・実施]	対策効果の評価					
		モデル地区以外	PI活動の実施				
			整備計画の立案				
事業の進捗状況確認							
[指導・助言]	対策効果の評価						
【主要施策3】 情報公開による住民参画型の施策の推進	ホームページ						
【主要施策4】 重大事故の再発防止	重大事故の再発防止						
【主要施策5】 自転車走行環境の整備	① 推進体制の確立						
	② 緊急対策の実施						
	③ 計画的な整備の推進						

活動実績

### 今後の進め方

今後は次期社会資本整備重点計画に沿った次期5箇年での計画的な推進連絡会議の活動が望まれる。

そこで今後10年間を見据えた「中期計画の策定及び推進について」の中で、交通安全の向上策の一つとして交通事故対策の推進について次の3つの方針及び目標が挙げられている。

平成20年度以降の大阪府道路交通環境安全推進連絡会議では、これらの3つの方針に沿った主要テーマを設け、安全な道路交通環境の実現を図っていく予定である。

方針	目標	平成20年度以降の推進連絡会議での主要テーマ
(1) 幹線道路における交通事故対策	道路交通における死傷事故率を平成24年までに約1割削減。	事故危険箇所 (平成20年度選定予定)
(2) 通学路における安全・安心な歩行空間の創出	事故の危険性の高い通学路のうち、歩道のない箇所について平成29年までに簡易方法を含め安全・安心な歩行空間を概成。	あんしん歩行エリア (平成20年度選定予定)
(3) 安全で安心な自転車走行環境の整備	道路管理者と警察が連携し、歩行者・自転車・自動車に分離された自転車走行空間を創出する。	自転車走行環境の整備

### 大阪府道路交通環境安全推進連絡会議 事務局

- 大阪国道事務所 交通対策課
- 大阪府 都市整備部
- 大阪市 建設局 道路部 建設担当
- 大阪府警察本部 交通部 交通規制課
- 交通道路室 交通対策課
- 堺市 建設局 道路部 道路計画課

## 大阪府道路交通環境安全推進連絡会議

### ～5年間（H15～H19年度）の取り組みの総括 概要版～

#### 推進連絡会議の設立経緯

平成12年度に通達された「都道府県道路交通環境安全推進連絡会議」を受けて設立された「大阪府交通安全対策検討委員会」を平成13年度に発展的解消し、「大阪府道路交通環境安全推進連絡会議」が設立された。

平成15年度に「事故危険箇所」及び「あんしん歩行エリア」が選定され、当推進連絡会議の主要施策の中で取り組んできた。

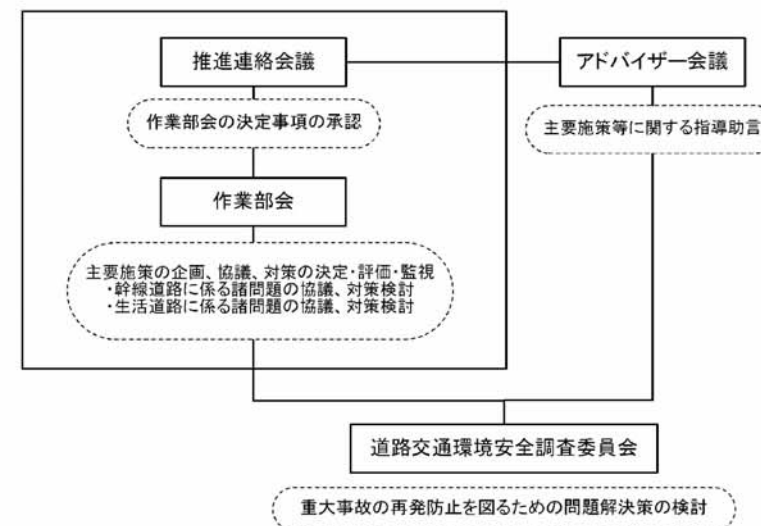
#### 目的

推進連絡会議は、的確かつ着実に安全な道路交通環境の実現を図るため、事前・事後に効果評価を行い企画立案に反映させる政策評価を行いつつ、施策の推進についての進行管理を適切に行っていくこと、また、地域住民等への広報や地域住民等の道路交通環境に関する意見を主要施策へ反映させることを目的とする。

会議で取り組む主要施策は以下である。

- 【主要施策1】 幹線道路における事故危険箇所及び事故多発地点の解消
- 【主要施策2】 生活道路における暮らしの安全の確保
- 【主要施策3】 情報公開による住民参画型の施策の推進
- 【主要施策4】 重大事故の再発防止
- 【主要施策5】 自転車走行環境の整備（※平成19年度から）

#### 推進連絡会議組織図



#### 構成メンバー：

- 【推進連絡会議】 国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所、大阪府警察本部 大阪府、大阪市、堺市
- 【アドバイザー会議】 長山 泰久（大阪大学 名誉教授 / 交通科学研究所 所長）  
三星 昭宏（近畿大学 理工学部 社会環境工学科 教授）  
日野 泰雄（大阪市立大学大学院 工学研究科 教授）  
社団法人 日本自動車連盟 大阪支部 事務所長



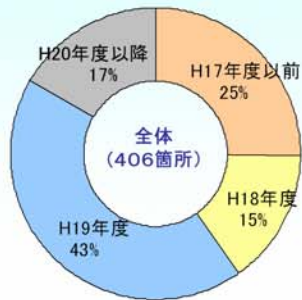
### 事故危険箇所への取り組み

### 死傷事故件数3割抑止を目標

**指定数** 大阪府内 406 箇所を指定。  
道路管理者別に、大阪国道事務所 69 箇所、大阪府 222 箇所、大阪市 81 箇所、堺市 34 箇所。

#### 対策進捗状況

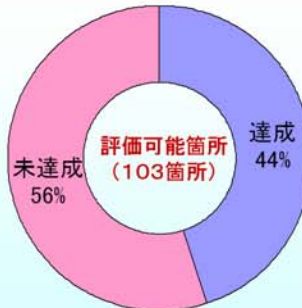
平成 19 年度末までに 83% の対策が完了。平成 20 年度以降の完了事業は、大阪府が 56 箇所、大阪市が 6 箇所、堺市 6 箇所ある。それぞれの箇所について、引き続き各管理者で対策を講じていく。



年度	完了数		完了累計	
	(件)	(%)	(件)	(%)
H17年度以前	103	25%	103	25%
H18年度	60	40%	163	40%
H19年度	175	83%	338	83%
H20年度以降	68	100%	406	100%
合計	406			

#### アウトカム目標達成状況

最新の平成 18 年の事故件数を用いて、平成 17 年度末までに対策が完了した 103 箇所についてアウトカム判定を見ると、**達成が 44%、未達成が 56%**である。  
今後は平成 19 年度までの事業概成を待ち、アウトカムを算出していく。



	達成		未達成		評価可能箇所
	件数	割合	件数	割合	
大阪国道事務所	10	10%	8	8%	18
大阪府	28	27%	29	28%	57
大阪市	5	5%	15	15%	20
堺市	2	2%	6	6%	8
計	45	44%	58	56%	103

### 情報公開による住民参画の推進

### ホームページの開設・更新

#### ホームページ開設

情報公開による住民参加型の施策の推進として、平成 15 年 5 月にホームページ「交通安全やねん.com」を開設し、推進連絡会議の主要施策や大阪府内の交通事故状況等の情報を発信した。平成 16 年度に JAF のホームページからリンクを開始し、アクセス数も増加した。見やすい、分かりやすいコンテンツの追加や、新たなリンク先がアクセス増加に効果的である。

#### ホームページ掲載内容

項目	掲載内容
●推進連絡会議というのはどんなもん？	設立の背景と目的、概要、内容（各年度の年間スケジュール）
●大阪の事故はこんなが多い！	大阪府下の交通事故の傾向（事故類型別・状態別・年齢別・子供・高齢者）
●大阪のどこで事故が多いん？	事故多発地点・事故危険箇所の紹介（選定基準・索引マップ）
●大阪のあんしん歩行エリア	あんしん歩行エリアの紹介（概要・整備イメージ・此花地区/藤井寺駅周辺地区の取り組み等）
●実録ヒヤリシーン集	状況別ヒヤリシーンの紹介
●どないしたら事故が減るの？	代表的事故の紹介
●どないしたら事故に逢わへん？	危険回避トレーニングレクチャー
●どんな施設がうちらを守っとる？	交通安全施設の紹介（信号・標識・路面標示・防護柵・その他）
●関連サイトのリンクやねん	大阪府警察本部、大阪国道事務所、大阪府、大阪市、堺市、JAF



### 重大事故再発防止

### 再発防止策の検討

#### 状況

社会的に大きな影響を与える重大事故が発生した際に再発防止策の検討を目的とした。平成 16 年度に、類似箇所 33 箇所を重大事故と位置づけて有効対策を立案した。しかし、平成 15 年度～平成 19 年度を通して、**重大事故に該当する事故は発生していない。**

### 自転車走行環境の整備

### 快適な自転車走行環境を目指すための3つの方針

#### 推進体制の確立

自転車の通行環境を整備していくには、警察と連携した対策を中・長期にわたり計画的に推進する必要があることから、**当道路交通環境安全推進連絡会議にて、道路管理者と警察の連携体制を確立することを決定した。**

#### 緊急対策の実施

警察における事前の点検に基づく抽出箇所を中心に警察と合同で現地調査を行い、平成 19 年度中に緊急に対策を実施すべき箇所を 24 箇所を選定した。警察と共同して順次対策を講じている。主な対策は以下の通り。

- 自転車歩道通行可規制を実施している歩道の拡幅
- 自転車と歩行者の通行部分を明示する指導線の設置
- 自転車通行部分を示す誘導標示の設置 等



#### 計画的な整備の推進

自転車走行環境整備の促進を図るために、国土交通省と警察庁がモデル地区を募集し、大阪府内では「堺市新金岡地区」がモデル地区として選定された。

今後は平成 20 年度に設計協議関係、地元協議を実施し、平成 21 年度から整備工事に入る予定である。



### あんしん歩行エリアへの取り組み

### 死傷者事故件数2割抑止、歩行者自転車件数3割抑止を目標

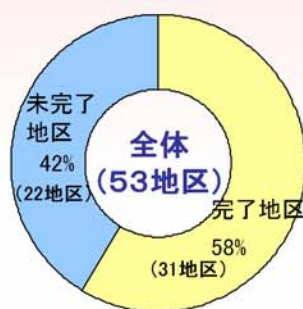
**指定数** 大阪府内 53 地区を指定。大阪府内 26 地区、大阪市内 25 地区、堺市内 2 地区。

#### 対策進捗状況

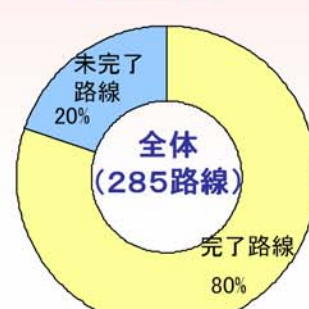
全ての地区で対策は着手済みであり、平成 19 年度末までに完了地区は**全体の約 6 割**を占め、地区内**対象路線数**では**約 8 割**が完了している。

平成 20 年度以降に完了する地区は大阪府 20 地区、堺市 2 地区であり、それぞれの地区については、地元との合意形成を図りながら対策を講じていく。

#### 全地区



#### 対象路線

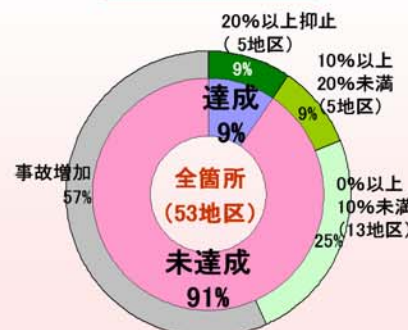


#### アウトカム目標達成状況【参考値】

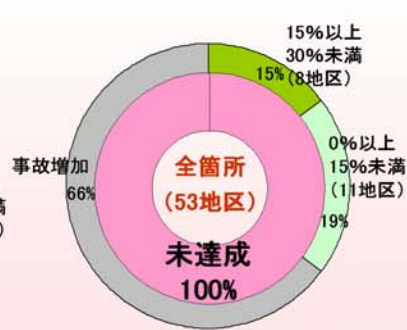
最新の平成 18 年の事故件数を用いて算出した参考値で見ると、死傷事故件数のアウトカム達成状況は 9%、歩行者自転車事故件数は達成箇所がない。

地区の概ねの対策完了年度が平成 18 年度、19 年度であるため、平成 19 年度までの事業概成を待ち、アウトカムを算出していく。

#### 死傷事故件数



#### 歩行者自転車事故件数



※平成 18 年事故件数による参考値